

身体計測の基礎知識



計測器具の種類と部位名称

●身長計

身長計の主な部位を右に示します。自動化されているものなどもありますが、基本構造は同じです。

●体重計

体重計には表3のような種類があります。患者さんのADLなどの状態によって使い分けましょう。

* [ADL]activities of daily living : 日常生活動作



あらかじめ器具の説明書を読んで、正しく使用できるようにしましょう



表3 体重計の種類

フラットタイプ	手すりつき体重計	車椅子対応型
●自立して立位を保持できる患者さんに用いられる 	●手すりがあれば立位を保持できる患者さんに用いられる 	●車椅子に乗車したまま、車椅子ごと体重を計測できる 
ストレッチャー型	車椅子型	ベッド型
●ストレッチャー自体が体重計になっており、臥床した状態で計測できる 	●車椅子自体が体重計になっており、座った状態で計測できる 	●ベッド自体が体重計になっており、臥床した状態で計測できる 

画像提供：株式会社イー・アンド・デイ



月刊『プチナース』2023年1月号
発行元：株式会社 照林社